【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】平成26年10月2日(2014.10.2)

【公表番号】特表2013-510041(P2013-510041A)
【公表日】平成25年3月21日(2013.3.21)
【年通号数】公開・登録公報2013-014
【出願番号】特願2012-537874(P2012-537874)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｗ　10/30　(2006.01)
Ｂ６０Ｗ　20/00　(2006.01)
Ｈ０１Ｍ　10/44　(2006.01)
Ｂ６０Ｌ　11/14　(2006.01)
Ｂ６０Ｌ　1/00　(2006.01)
Ｂ６０Ｋ　6/48　(2007.10)
Ｂ６０Ｋ　6/547　(2007.10)
Ｂ６０Ｗ　10/08　(2006.01)
Ｂ６０Ｗ　10/26　(2006.01)
Ｂ６０Ｗ　10/18　(2012.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｋ　6/20　３８０
Ｈ０１Ｍ　10/44　ＺＨＶＰ
Ｂ６０Ｌ　11/14
Ｂ６０Ｌ　1/00　Ｌ
Ｂ６０Ｋ　6/48
Ｂ６０Ｋ　6/547
Ｂ６０Ｋ　6/20　３２０
Ｂ６０Ｋ　6/20　３３０
Ｂ６０Ｋ　6/20　３７０

【誤訳訂正書】
【提出日】平成26年8月18日(2014.8.18)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０１０９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０１０９】
無線式ＰＴＯ要求スイッチ１４２２は更に、ＰＴＯ係合スイッチ１４４０、内燃エンジン制御スイッチ１４４２、及び遠隔機器シャットダウン１４４４を有する。ＰＴＯ係合スイッチ１４４０、内燃エンジン制御スイッチ１４４２、及び遠隔機器シャットダウン１４４４を利用するために、無線式ＰＴＯ要求スイッチ１４２２は、受信機１４２４に信号を送信する。ＲＰＭ１４２６は、一時的に受信機１４２４へのＲＰＭ１４２６の出力を一旦オフにし、受信機１４２４がそのラッチ出力状態を解除して、ＰＴＯ係合スイッチ１４４０によりＰＴＯ１４０４を遮断する信号など、受信機１４２４からＲＰＭ１４２６への信号が変化できるようにする。この制御装置１４２０により、受信機１４２４へのＲＰＭ１４２６の出力を一旦オフにすることができるようになる前に、パーキングブレーキを作動させる、車両イグニッションキーを所定位置に配置するというような他の何れかの必要なインターロックを確実に行うことができるようになる。従って、ＰＴＯ１４０４が最早対応していないインターロック状態に基づいて運転停止された場合、ＰＴＯ要求スイッチ１

４２２は、インターロック状態が依然として対応していない仮定の下で、ＰＴＯ１４０４を再度作動させることができなくなる。